

夏休みボランティア活動

◆ 本部活動

しあわせの村夏まつり

しあわせの村主催の「村の小さな夏まつり」が8月26日から6日間にわたり開催されました。



グループわ は、8月26日にヨーヨー釣りの縁日を出店しました。当日は、18時半ごろからの雷雨のため19時に中止となりましたが、279人の子どもたちが、夏休み最後の土曜日



を楽しみました。また、ヨーヨー釣り参加者限定で、夏休み工作塾で好評だった「オニヤンマくん」に加え「あかねちゃん」の販売も行いました。

◆ 学校園支援活動

夏休み期間中に幼稚園や小学校からの要請で、飼育動物の餌やり・花壇の水やりの学校園支援活動を行いました。

今年の夏は、熱中症警戒アラートが連日発表される厳しい暑さでしたが、市内の幼稚園・小中学校30校園で、夏休み学校園支援ボランティア活動を行いました。延べ活動日数は126日、延べ活動人数は136人でした。

◆ 小中学生の作品展支援活動

令和5年度小学校・中学校作品展が9月16日から10月3日まで開催されました。

グループわでは、中央区会の会員を中心に作品展の受付および会場内の巡回ボランティアを行いました。

「中学校理科作品展」「小学校理科・生活作品展」「中学校技術家庭科作品展」が、バンドー神戸青少年科学館で開催され18日間で1万人余りの見学者でにぎわいました。また、コスタこうべでは「小学校社会科作品展」が行われ10日間で約3,500人の見学者が訪れました。

それぞれの会場では、小中学生の創意工夫を凝らした作品が展示され、来場者は熱心に見学をしていました。

◆ 部会の各グループの活動

夏休み中に行われた部会各グループの地域での支援活動を紹介します。

■ むかしあそび研究会

8月13日にむかしあそび研究会が、ふたば学舎主催の「ふたば夏祭り」に協力団体として「割りばしでっぽう」の縁日を出しました。

3つのパーツに分かれた割りばしでっぽうを組み立てた子どもたちは、的当てをして楽しんでいました。



また、同じブースでは折り紙やはねカエルなどもあり、小さな子どもたちも楽しんでいました。



30期生の共通授業でグループわの紹介



7月5日、カレッジホールでの30期生の共通授業でグループわの活動を3部構成で紹介しました。

第1部でグループわの概要を説明、第2部のステージでは「楽遊クラブ銀雅(銭太鼓)」「太極拳ゆったり体操」「男声合唱団」のグループによるパフォーマンスを披露しました。



太極拳ゆったり体操

第3部では「学習支援・学校園ボランティア活動」、「戦争

の語り部」、「区会活動」を紹介しました。学生からは「ボランティア活動の熱心さが伝わってきました」、「趣味の活動や身近なボランティア活動がたくさんあることを再認識しました」などの感想をいただきました。